

221230

# 多摩ファミリーオーケストラ

## 第16回定期演奏会

W.A. モーツァルト／歌劇「魔笛」序曲 K.620

W.A. モーツァルト／交響曲第39番 変ホ長調 K.543

R. シューマン／交響曲第1番 変ロ長調 Op.38 《春》

指揮 小林 雄太

2023

1.15.日

13:30開場／14:00開演

入場無料（全席自由）

たましんRISURUホール 大ホール

（JR中央線 立川駅南口より徒歩13分 詳細は裏面をご覧ください）

<https://tamafami.com>

連絡先 info@tamafami.com



指揮

# 小林 雄太

*Yuta Kobayashi*



1997年新潟県長岡市生まれ。給費奨学生として東京音楽大学指揮科に入学。これまでに指揮を広上淳一、田代俊文、増井信貴、三原明人、米津俊広、作曲を佐藤博、ピアノを野田清隆、斎藤淳子、打楽器を平子ひさえ、堀尾尚男各氏に師事。鍵盤楽器奏者として別府アルゲリッチ音楽祭等へ出演。大学卒業と同時に、新日鉄住金文化財団若手指揮者育成支援制度に合格。指揮研修生として紀尾井ホール室内管弦楽団、読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団で研鑽を積み、広上淳一、高関健、下野竜也各氏に指導を受ける。2021年4月より京都市ジュニアオーケストラ副指揮者。2022年10月、神奈川フィルハーモニー管弦楽団副指揮者に就任。



管弦楽

# 多摩ファミリーオーケストラ

*Tama Family Orchestra*



1985年に発足した日野青少年オーケストラを母体として、20周年を迎えた2005年に大人も子どもも一緒に楽しめる音楽作りを目指し、多摩ファミリーオーケストラとして新たにスタートした。「地域青少年の健全な育成」、「地域の人と人とのコミュニティの醸成」「時間をかけて作り上げる私たちの音楽」という3つの理念を大切に、「子どもから大人まで合わせる心とハーモニー」というスローガンのもと、地域との関わりを大切に活動している。



【徒歩】JR中央線立川駅から徒歩13分、JR南武線西国立駅から徒歩7分【バス】立川駅南口より「国15-2」系統「国立駅南口」ゆきバスで、バス停2つめの「たましんRISURUホール」下車

Painting:ウタノエ @utanoie  
Design :S.Ohtake

## ご来場の皆さまへのお願い

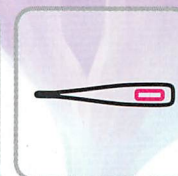
新型コロナウイルス等感染防止のため、ご不便をおかけしますが、以下の点について、ご理解、ご協力をお願いします。



常時マスクの着用



こまめな手指消毒



検温へのご協力



ソーシャルディスタンスの確保

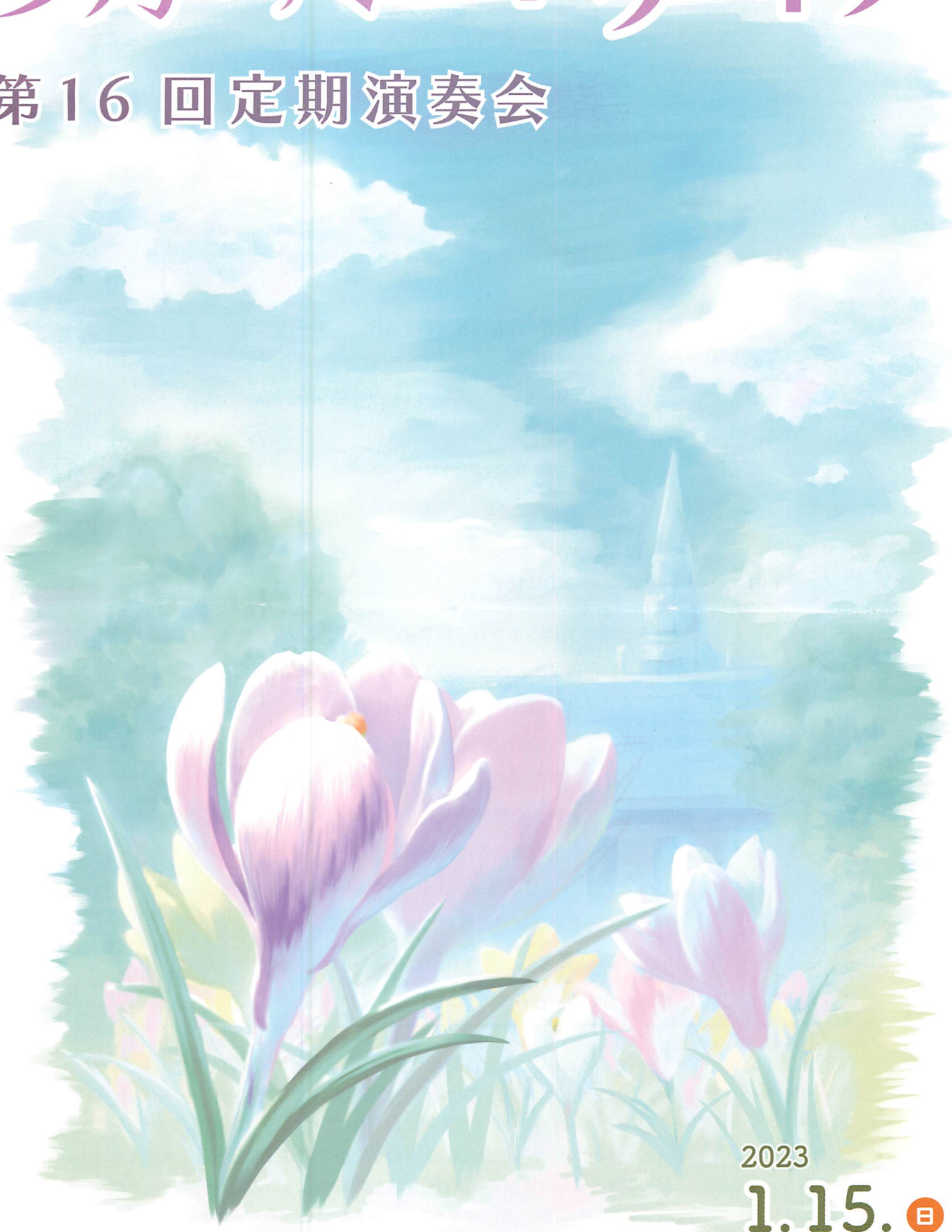
- ・入口にて全員の検温と手指消毒の確認を行います。
- ・スタッフはマスク、フェイスシールドを着用します。入口では、プログラムはお一人様1部、ご自身でお取り下さい。
- ・会話等は極力お控え下さい。
- ・咳き込み等がある場合は一旦ご退席いただき、収まりましたら曲間でお戻り下さい。



230115

# 多摩ファミリーオーケストラ

## 第16回定期演奏会



2023

1.15. 日

13:30 開場 / 14:00 開演

たましんRISURUホール 大ホール

# Program

歌劇「魔笛」序曲 K. 620 (W. A. モーツァルト)  
"Die Zauberflöte" Overture, K. 620 (Wolfgang Amadeus Mozart, 1756-1791)

交響曲第39番変ホ長調 K. 543 (W. A. モーツァルト)  
Symphony No. 39 in E flat major, K. 543 (Wolfgang Amadeus Mozart, 1756-1791)

1. Adagio - Allegro
2. Andante con moto
3. Menuetto (Allegretto) - Trio
4. Allegro

(休憩15分)

交響曲第1番変ロ長調 作品38《春》(R. シューマン)  
Symphony No. 1 in B flat major, Op. 38 (Robert Schumann, 1810-1856)

1. Andante un poco maestoso - Allegro molto vivace
2. Larghetto - attacca
3. Scherzo. Molto vivace
4. Finale. Allegro animato e grazioso

指揮

小林 雄太 Yuta Kobayashi, conductor



1997年新潟県長岡市生まれ。給費奨学生として東京音楽大学指揮科に入学。

これまでに指揮を広上淳一、田代俊文、増井信貴、三原明人、米津俊広、作曲を佐藤博、ピアノを野田清隆、斎藤淳子、打楽器を平子ひさえ、堀尾尚男各氏に師事。鍵盤楽器奏者として別府アルゲリッチ音楽祭等へ出演。大学卒業と同時に、新日鉄住金文化財団若手指揮者育成支援制度に合格。指揮研修生として紀尾井ホール室内管弦楽団、読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団で研鑽を積み、広上淳一、高関健、下野竜也各氏に指導を受ける。

2021年4月より京都市ジュニアオーケストラ副指揮者。2022年10月、神奈川フィルハーモニー管弦楽団副指揮者に就任。

## 歌劇「魔笛」序曲 K. 620 (W. A. モーツァルト)

オペラ「魔笛」は、モーツァルトが亡くなった年である1791年に作曲されました。つまり、最晩年の曲ということです。当時、仕事がなく生活に困っていたモーツァルトは、この大作を依頼され、6か月で完成させ、その3か月後にこの世を去りました。モーツァルトはフリーメイソンという当時ヨーロッパ各地に作られていた友愛結社に入会していたことが知られていますが、「魔笛」には、このフリーメイソンのシンボルでもある「3」という数がたくさん出てきます。本日演奏する序曲の冒頭と、中間部で鳴る3回の和音、登場人物の3人の侍女、3人の童子、3つの寺院に3つの扉、そして序曲の調号は3つ、などなど…。もう一つ特徴的なのが、曲中にたくさん出てくる「タタタタタ・タカタカ」というモチーフです。劇中では、パパゲーノとパパゲーナの二重唱や、有名な夜の女王のアリアにも出てきます。途中に出てくる魔笛、フルートが魔法をかけるような旋律にも注目してお聴きください。次に演奏する交響曲第39番も、同じフラットが3つの調で、曲の冒頭に同じく3回和音が鳴ります。演奏者の私たちも、あれ?どっちの曲だっけな?と間違えそうになります笑 (弘重)



## 交響曲第39番変ホ長調 K. 543 (W.A. モーツァルト)

生涯600曲をも超えた作品を残した多作のヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト(1756-1791)であるが、交響曲の分野においても50数曲の作品を我々に残した。そのうち、最後の3つの作品——本作《交響曲変ホ長調》、《交響曲ト短調》K 550、《交響曲ハ長調》K 551(「ジュピター」)——は、その最高峰と言えよう。各地への旅行を通じて、モーツァルトは多種多様な交響曲様式に影響を受けていたが、「三大交響曲」とも知られているこれらの作品に至って、それらの影響はもはや彼独自の様式に昇華している。モーツァルトの交響曲における最高傑作とも言えるこれらの作品であるが、驚くことに、実は2か月あまりという短時間で書き下ろされ、平均して1曲当たりの所要時間は3週間ほどであった。「三大交響曲」の中では比較的知られていない本作であるが、歌うような旋律と暖かい響きに満ちており、実は大変美しい作品である。

### 第1楽章 アダージョーアレグロ 序奏付きソナタ形式

モーツァルトの交響曲において序奏付きのものはそれほど多くないが、これがその最後である。

### 第2楽章 アンダンテ・コン・モート

付点音符のリズムを帯びる優雅な第一主題と、嵐のような短調部分を経て現れ、木管楽器群による対位的な追い掛けから始まる第二主題とが、装飾して反復される二部形式。コーダでは第一主題が再現して楽章を閉じる。

### 第3楽章 メヌエット

トリオの部分では、クラリネットとフルートの甘美な掛け合いに耳を傾けたい。

### 第4楽章 アレグロ ソナタ形式

同じ動機から派生した第一主題が途中でこっそりと第二主題へと化け、全楽章がほぼ1つの動機でできているというモーツァルトの神技に注目したい。(李)

## 交響曲第1番変ロ長調 作品38《春》(R. シューマン)

シューマンと聞くと、代表曲である「トロイメライ」の美しく繊細な旋律のイメージからか、なよやかで静かなイメージがあるかもしれませんが。しかし実際のシューマンは、音楽だけではなく、出版業であった父の影響で文学にも情熱を燃やしたり詩を作ったり、後には音楽批評雑誌でショパンを始め多くの作曲家の才能を見出すなど、かなり多才で活発な人だったようです。そんなシューマンは最初にピアニストを志し、当時ヨーロッパで有名だったヴィークに師事します。その娘が、天才ピアニストとしてブームを巻き起こしていたクララでした。クララはシューマンのよき理解者で、恋に落ちた2人は結婚を志しますが、気難しいヴィークは猛反対。彼は嫌がらせをしてシューマンからクララを遠ざけようとしたり、裁判にまでなるなど、泥沼の争いに発展。そんな中、シューマンはウィーンでシューベルトの交響曲を聴いて感動し、クララにこんな手紙を送っています。「クララ、今日僕は最高に幸福だった。君もいれば良かったのに!あらゆる楽器が人の声であり、その大きさ以上に精神豊かであり…(中略)…僕の望みは君が僕の妻になってくれて、僕にもこんな交響曲が書けたらなあ、ということだけだ。」その後シューマンは、ついにクララとの結婚を果たし、翌年に1つの交響曲を書き上げ、この2つの望みを見事に叶えたのです。その曲こそ、今日演奏する「交響曲第1番」です。シューマンは生涯に4曲の交響曲を完成していますが、その中でも第1番は明るく楽しい雰囲気満ちています。《春》という副題は、この曲がベツガーの「谷間には春が花咲いている!」という詩の一文から着想を得たことから来ていますが、人生に春の芽吹きを感じていたシューマンの気持ちがよく表れた題とも言えるのではないかと思います。ちなみに、今回の演奏会のチラシやパンフレット表紙のためにウタノエさんが描いてくれた絵には、ドイツの春を象徴するクロッカスの花と、シューマンが眺めて育ったであろう生まれ故郷・ツヴィッカウの聖マリエン教会の塔が描かれています。シューマンとクララが2人で楽しく過ごした春は、こんな風景の中だったのかもしれないね。

### 第1楽章 Andante un poco maestoso - Allegro molto vivace 変ロ長調

高らかな金管楽器のファンファーレでスタートします。序奏のフルートは蝶が舞うよう。主部に入ると、推進力のあるテーマとともに、緑溢れる自然の中での命の喜びを感じさせるかのような、明るく、生き活きとした雰囲気に満ちています。

### 第2楽章 Larghetto - attacca 変ホ長調

ゆったりとしてとても美しく、まるで一枚の絵のような抒情的な曲です。最後にトロンボーンがコーラルのように次の楽章の主題を示し、曲と曲の間を置かずにつけて第3楽章へと入ります(ataccaとは、続けて演奏するという意味です)。

### 第3楽章 Scherzo. Molto vivace 二短調

激しく野性味あふれる響きの主部が何度も繰り返される間に、2種類の軽快なトリオが入る形で構成されています。いろいろな要素を楽しめるカラフルな曲です。

### 第4楽章 Finale. Allegro animato e grazioso 変ロ長調

冒頭のヴァイオリンによる印象的な駆け上がりにつづいて短い序奏は、1楽章冒頭のテーマに通じるものがあります。その後には、軽やかでかわいらしい音楽が春らしさを感じさせてくれます。中間部では、谷間に響くようなホルンと、小鳥のような軽やかな囁きが聞こえ、再び春の風景が表現された後、最後はスピード感のある生命力溢れるコーダで締めくくられます。(大竹)

本日は多摩ファミリーオーケストラ第16回定期演奏会にご来場いただき誠にありがとうございます。コロナ禍が未だ続く中、不穏な世の中の動きもあり未来への不安が渦巻いていますが、音楽は世界共通の心の安らぎであり、表現する喜びはかけがえのないものです。

その喜びを胸に、団員一人一人が一年かけて練習を重ねてきたモーツァルトとシューマンの作品を心一つにして演奏いたします。

最後までごゆっくりお楽しみいただけましたら幸いです。

多摩ファミリーオーケストラ 団長 弘重真穂

## 多摩ファミリーオーケストラ 第16回定期演奏会

指揮者 小林 雄太  
副指揮者 岡本 陸  
佐藤 友哉  
鶴田 遼人

弦楽器トレーナー 對馬 哲男 (読売日本交響楽団ヴァイオリン奏者)  
弦楽器トレーナー 海老澤 洋三 (千葉交響楽団チェロ奏者)  
管楽器トレーナー 佐藤 兼右 (クラリネット奏者、指揮者、作編曲家)  
管楽器トレーナー 長谷川 陽一 (ホルン奏者)  
桂冠トレーナー 茂木 牧

🎵: 弦楽器パートトップ  
🎵: 管楽器パートリーダー  
🎵: フレンドシップ・パートナー  
🎵: 賛助出演

### 1st. Violin

1st.ヴァイオリン

中井 優咲子  
伊東 和奏 (高1)  
植嶋 真由 (大1)  
尾崎 友章 (高1)  
河崎 祐輔  
糊澤 菜由  
吉村 響  
武者 弘子  
山岸 正  
渡辺 ひかり  
川島 千恵  
椎野 文  
山崎 景太

### Viola

ヴィオラ

大竹 宗  
田上 哲史  
守田 智勇  
伊東 孝紘  
深見 朗子  
坂井 洋介  
中田 渚  
福山 麻衣

### Violoncello

チェロ

弘重 真穂  
飯塚 明  
深見 楽 (高3)  
和歌山 信彦  
佐藤 之美  
西山 千絵  
沖野 多江子  
矢野 卓也

### Contrabass

コントラバス

高橋 悠  
内本 一輝 (専1)  
稲吉 奈津子  
福江 菜緒子  
吉本 めぐみ

### Flute

フルート

李 治晴  
江原 隆子

### Oboe

オーボエ

愛澤 優  
原 香奈

### Clarinet

クラリネット

江原 良典  
鈴木 香奈子

### Bassoon

ファゴット

稲吉 巖太郎  
小笠原 耕介

### Horn

ホルン

大橋 結太 (大1)  
藤原 明彦  
山崎 潤  
田淵 貴博  
服部 裕介

### Trumpet

トランペット

小川 泰洋  
春山 佳江

### Trombone

トロンボーン

相馬 利彦  
古谷 亘  
堀 恭子

### Timpani

ティンパニ

秋場 一宏

### Triangle

トライアングル

樋口 鴻

代表  
増井 乙女

団長  
弘重 真穂

副団長、インスペクター  
技術委員長  
大竹 宗

会計  
春山 佳江

会計補佐  
菊地 雄亮

コンサートミストレス  
中井 優咲子

弦セクションリーダー  
大竹 宗

管セクションリーダー  
李 治晴

管テクニカルリーダー  
江原 隆子

## 第17回定期演奏会のお知らせ

ベートーヴェン/バレエ音楽「プロメテウスの創造物」序曲  
メンデルスゾーン/ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 Op.64  
ベートーヴェン/交響曲第7番 イ長調 Op.92

指揮: 小林 雄太  
ヴァイオリン独奏: 對馬 哲男

2023年12月3日(日) 午後  
J:COMホール八王子 (JR八王子駅直結)

多摩ファミ情報 ▶▶ <https://tamafami.com/>

子どもから大人まで合わせる心とハーモニー

多摩ファミリー  
オーケストラ

ただいま 団員募集中!

詳細はウェブサイトで!

twitter  
@Tamafami\_Hino Follow me!

facebook  
多摩ファミ公式 Facebook ページ

### Special Thanks

舞台を支えて下さる裏方メンバー  
いつも支えて下さる団員のご家族  
そして、会場にお越しの皆さん



本日のパンフレットに掲載されているメンバーリストは  
 事情により、以下のように変更となります。  
 どうぞご了承ください。

230115

多摩ファミリーオーケストラ 第16回定期演奏会

指揮者 小林 雄太 弦楽器トレーナー 對馬 哲男 (読売日本交響楽団ヴァイオリン奏者)  
 弦楽器トレーナー 海老澤 洋三 (千葉交響楽団チェロ奏者)  
 副指揮者 岡本 陸 管楽器トレーナー 佐藤 兼右 (クラリネット奏者、指揮者、作曲家)  
 佐藤 友哉 管楽器トレーナー 長谷川 陽一 (ホルン奏者)  
 鶴田 遼人 桂冠トレーナー 茂木 牧

♫ : 弦楽器パートトップ  
 ♪ : 管楽器パートリーダー  
 ♪ : リモート参加  
 ♪ : フレンドシップ・パートナー  
 ♪ : 賛助出演

1st. Violin 1st.ヴァイオリン	Viola ヴィオラ	Flute フルート	Horn ホルン	代表 増井 乙女
中井 優咲子	大竹 宗	李 治晴	大橋 結太 (大1)	団長 弘重 真穂
伊東 和奏 (高1) ♪	田上 哲史	江原 隆子	藤原 明彦	副団長, インスペクター 技術委員長 大竹 宗
植嶋 真由 (大1)	守田 智勇		山崎 潤	
尾崎 友章 (高1)	伊東 孝紘 ♪		田淵 貴博 ♪	
河崎 祐輔	深見 朗子 ♪		服部 裕介 ♪	
糊澤 菜由	坂井 洋介 ♪	Oboe オーボエ	Trumpet トランペット	会計 春山 佳江
吉村 響	中田 渚 ♪	愛澤 優	小川 泰洋	会計補佐 菊地 雄亮
武者 弘子 ♪	福山 麻衣 ♪	原 香奈	春山 佳江	
山岸 正 ♪	Violoncello チェロ		Trombone トロンボーン	コンサートミストレス 中井 優咲子
渡辺 ひかり ♪	弘重 真穂	Clarinet クラリネット	相馬 利彦 ♪	弦セクションリーダー 大竹 宗
川島 千恵 ♪	飯塚 明	江原 良典	古谷 亘 ♪	管セクションリーダー 李 治晴
椎野 文 ♪	深見 楽 (高3)	鈴木 香奈子	堀 恭子 ♪	管テクニカルリーダー 江原 隆子
山崎 景太 ♪	和歌山 信彦		Timpani ティンパニ	
2nd. Violin 2nd.ヴァイオリン	佐藤 之美 ♪	Bassoon ファゴット	秋場 一宏 ♪	
大橋 英里	西山 千絵 ♪	稲吉 巖太郎 ♪	Triangle トライアングル	
船橋 明莉	沖野 多江子 ♪	小笠原 耕介 ♪		
大橋 育子	矢野 卓也 ♪			
菊地 雄亮 (大3)	Contrabass コントラバス			
堀口 佐智子	高橋 悠			
榎本 侑歌 ♪	内本 一輝 (専1)			
太田 彩 ♪	稲吉 奈津子 ♪			
岡野 麻衣子 ♪	福江 菜緒子 ♪			
出町 友 ♪	吉本 めぐみ ♪			
八木 美保 ♪				

多摩ファミリーオーケストラ

第16回定期演奏会



# 新型コロナウイルス対策へのご協力をお願いします



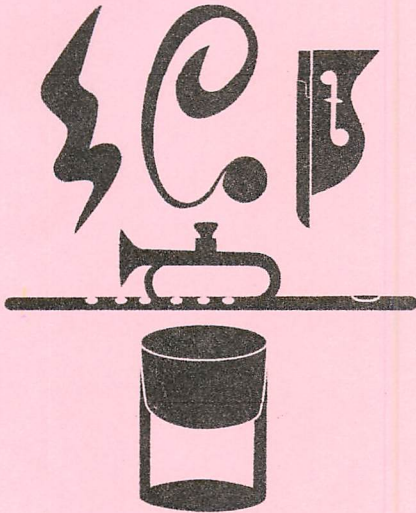
230115

ご入場後、気分がすぐれない、咳が止まらない、お子様が落ち着かない状態になってしまった場合などは、一旦ロビーにご退席いただき、状態が落ち着きましたら再度、曲間にてのご入場をお願いします。

終演後の退場時は、ご自身の後ろの列の全員が退席した後に順番にご退席下さい。三密回避のため、どうかご協力をお願いします。

終演後、休憩中、ともに、出演者との面会は今回はできません。控え室へのご訪問もお控え下さるようお願いいたします。お待ち合わせは会場外にてお願いします。

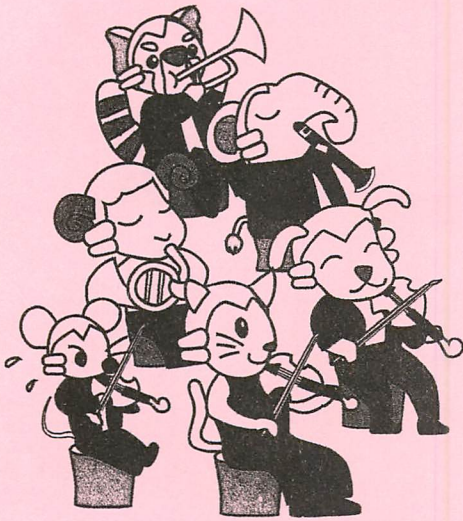




# フレンズ 会員募集

多摩ファミリーオーケストラでは、私たちの活動を支えて下さるフレンズ会員を募集しています！

日野、八王子地域を中心に1年を通して活動し、「子どもも大人も合わせる心とハーモニー」をスローガンに、幅広い世代で、地域に根ざした音楽活動を続けています。ぜひ私たちの活動をご理解いただき、ご支援をいただけますようお願い申し上げます。すでに会員の皆さまには、ご継続をぜひよろしくお願い致します。



▶年会費：一口1,000円（何口でもお入りいただけます）

▶期間：2023年1月～2023年12月 ※自動継続されません

▶入会方法：会場内の特設受付窓口へ会費を添えてお申し込みいただくか、振込にて会費をお納め下さい。

※振り込み先については下記へお問い合わせください

### 会員特典

#### 定期演奏会 会場への優先入場

定期演奏会の会場へ、10分～15分ほど前に特別優先入場をしていただけます。

※特殊な状況（感染症対策期など）の場合は優先入場していただけない場合もございます。

この他、フレンズコンサートが開かれる時には優先でご招待したり、新しいサービス、特典もご用意していく予定で計画しております。どうぞご期待ください！

【お問い合わせ】 info@tamafami.com / 090-9823-9615 (弘重)

多摩ファミリーオーケストラ フレンズ2023会員申込書

新規

継続

口数	口	金額	円
お名前	(女・男)		
ご連絡先	(〒	) TEL:	

領収書

様

金 円也

2023年度フレンズ会員会費として  
上記金額を受領いたしました。

年 月 日

多摩ファミリーオーケストラ